

学生の確保の見通し等を記載した書類

1. 学生の確保の見通し

(1) 学生の確保の見通し及び取組状況

本学アドミッションポリシーを理解し、医師となる明確な目的を有する受験生を確保するため、本学では「オープンキャンパス」、「進学相談会・説明会」、「高等学校指導教諭を対象とした大学説明会」、「高校訪問」などをこれまで開催し、本学の理念・目的をホームページやパンフレットで積極的に公表してきた。

オープンキャンパスや進学相談会における参加者も増加傾向にある（表1参照）。

なお、令和2年度以降は新型コロナウイルス対応のため、広報活動が大幅に制限されたことを申し添える。

【表1：オープンキャンパス・進学相談会等来場者数一覧】

大学・学部	項目	R03年度 来場者数	R02年度 来場者数	H31年度 来場者数	H30年度 来場者数	H29年度 来場者数
聖マリアンナ 医科大学 医学部医学科	オープンキャンパス	—	—	897	788	709
	第1会学内進学相談会	21	7	187	146	59
	第2会学内進学相談会	24	3	53	80	83
	第3会学内進学相談会	32	5	36	69	140
	第4回学内進学相談会	35	—	—	—	—
	合計	112	15	1,173	1,083	991

※R02はWEB進学相談会、R03は定員40名で開催

これにより、入学志願者は本学募集定員を充足するに十分な数を確保（表2参照）しており、平均して3,000名の志願者を確保している。

【表2：過去5ヶ年の入学志願者・受験者・合格者一覧】

大学・学部	項目	R03年度	R02年度	H31年度	H30年度	H29年度
聖マリアンナ 医科大学 医学部医学科	志願者数	3,366	2,496	2,042	3,540	3,575
	受験者数	3,134	2,134	1,906	3,211	3,205
	合格者数	164	167	246	212	397
	入学者数	115	115	115	115	115

平成22年度より開始された入学定員5名の増員措置に対しては、これまで、当該年度の入学者の中から、事後型手挙げ方式により、毎年5名の地域卒者を確保してき

た。

令和2年度より、推薦入学試験と同時期に地域枠特別推薦入学試験〔令和3年度より学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）に改称〕を実施しており、これまでの神奈川県地域枠対象者の受験状況一覧（表3参照）から考えても、神奈川県地域枠特別推薦入学試験の募集人員5名を十分に確保することが可能であると判断した。ただし、万全を期して、万一、学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）において、5名の合格者を確保できなかった場合には、一般選抜で追加募集を行うことを募集要項に明記している。

【表3：学校推薦型選抜対象者の受験状況一覧】

大学・学部	項目	R03年度	R02年度
聖マリアンナ 医科大学 医学部医学科	神奈川県地域枠対象	県内高校 在学者	県内高校 在学者
	指定校推薦	20/75	10/57
	志願者全体 における割合	26.6%	17.5%
	一般公募推薦（専願）	0/11	2/13
	志願者全体 における割合	0%	2.0%

【表4：過去5ヶ年の入学定員超過率一覧】

大学・学部	項目	R03年度	R02年度	H31年度	H30年度	H29年度	平均 入学定員 超過率	備考
聖マリアンナ 医科大学 医学部医学科	入学者定員超過率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	収容 定員数 690人
	入学者数	115	115	115	115	115		
	入学定員	115	115	115	115	115		

このように、資料から見ても判るとおり、本学は受験生からの関心が高く寄せられており、過去5年間においても入学定員115名に対して、入学者115名、定員充足率は100%を確保しており（表4参照）、このたびの再度の定員増を行っても問題なく受験生は確保することができると思われる。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

大都市圏型人口推移を示す神奈川県において、「地域医療構想」で求められる医療

機能の必要性を見据え、神奈川県地域医療対策協議会では、将来の地域医療の在り方を継続して審議続けている。

神奈川県保健医療計画や神奈川県地域医療支援センターがホームページで公表している「かながわの医師の状況について」を見ても判るとおり、神奈川県の医師数は、平成 30 年末時点で、全国の人口 10 万人当たり 246.7 人に対して、212.4 人（全国 39 位）と全国平均を下回っており、医師不足の状況にある。特に本学が位置する川崎北部地域においては、内科、外科、産科、小児科、麻酔科の医師が不足しており、診療科偏在が重大な問題となっている。

これらを鑑み、本学としては、定員増で増員された 5 名を、引き続き「学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）」で人員確保し、医師不足が深刻な診療科の医師確保に努め、県内の医療の充実を図り、すべての県民の皆様が健やかに安心してらせる社会の実現に向けて貢献したいと考えている。

将来、神奈川県内の地域医療を担う医師の育成と確保を図るため、平成 22 年度から、入学定員をそれまでの 110 名から 115 名へ増員した。増員された 5 名の学生は神奈川県地域枠者として「神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度」の対象者となっており、これまで、54 名の入学者を確保し、24 名を医師として輩出している。

これら、地域枠対象者及び地域枠卒業医師（以下：「地域枠対象者」）については、平成 26 年 2 月に学長を委員長とする「地域医療人材育成支援委員会」を組織し、地域枠対象者のキャリア形成支援を行うために、地方自治体及び地域の医療施設と密接な連携を図りながら、地域医療に従事する医療人の育成に努めている。

以 上